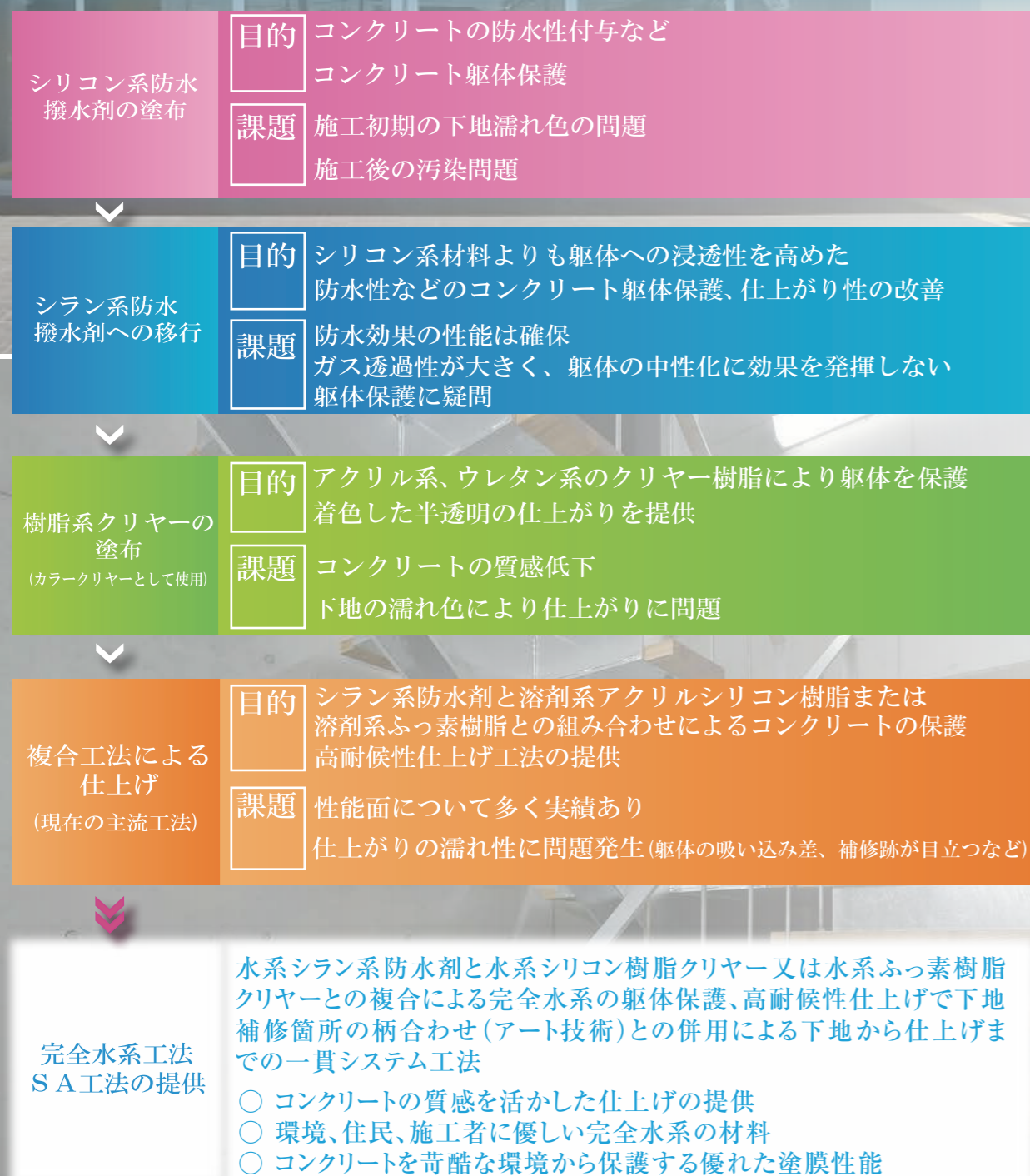


打放しコンクリート保護システム キクスイSA工法とは

キクスイSA工法は、コンクリートの持つ素材感、質感を生かしながら高耐久なクリヤー仕上げにより酸性雨、中性化等の劣化原因からコンクリート構造物を保護する目的で開発した完全水系塗装システムです。水系シラン系浸透性吸水防止剤『アクアベール500』で水分の浸入を防止。更に水系シリコン樹脂クリヤー『アクアベール1000・1500』又は水系ふっ素樹脂クリヤー『アクアベール3000・3500』との複合塗膜によりコンクリートの質感を損なわずに耐久性を向上させる工法です。

打放しコンクリート仕上げの変遷



CONCEPT

コンクリートの保護と再生

コンクリートの質感を美しく保ち、保護する。
劣化したコンクリートを美しく再生する。

SA工法は、新築時も、改修時も、下地から仕上げまで洗練された打放しの仕上げを提供します。

仕上りの良い打放しコンクリート素地を生かしたい…

高耐候・低汚染クリヤー保護

全面的に色の補正を行いたい…

ファンデーション工法

改修時の劣化補修、不具合の調整は…

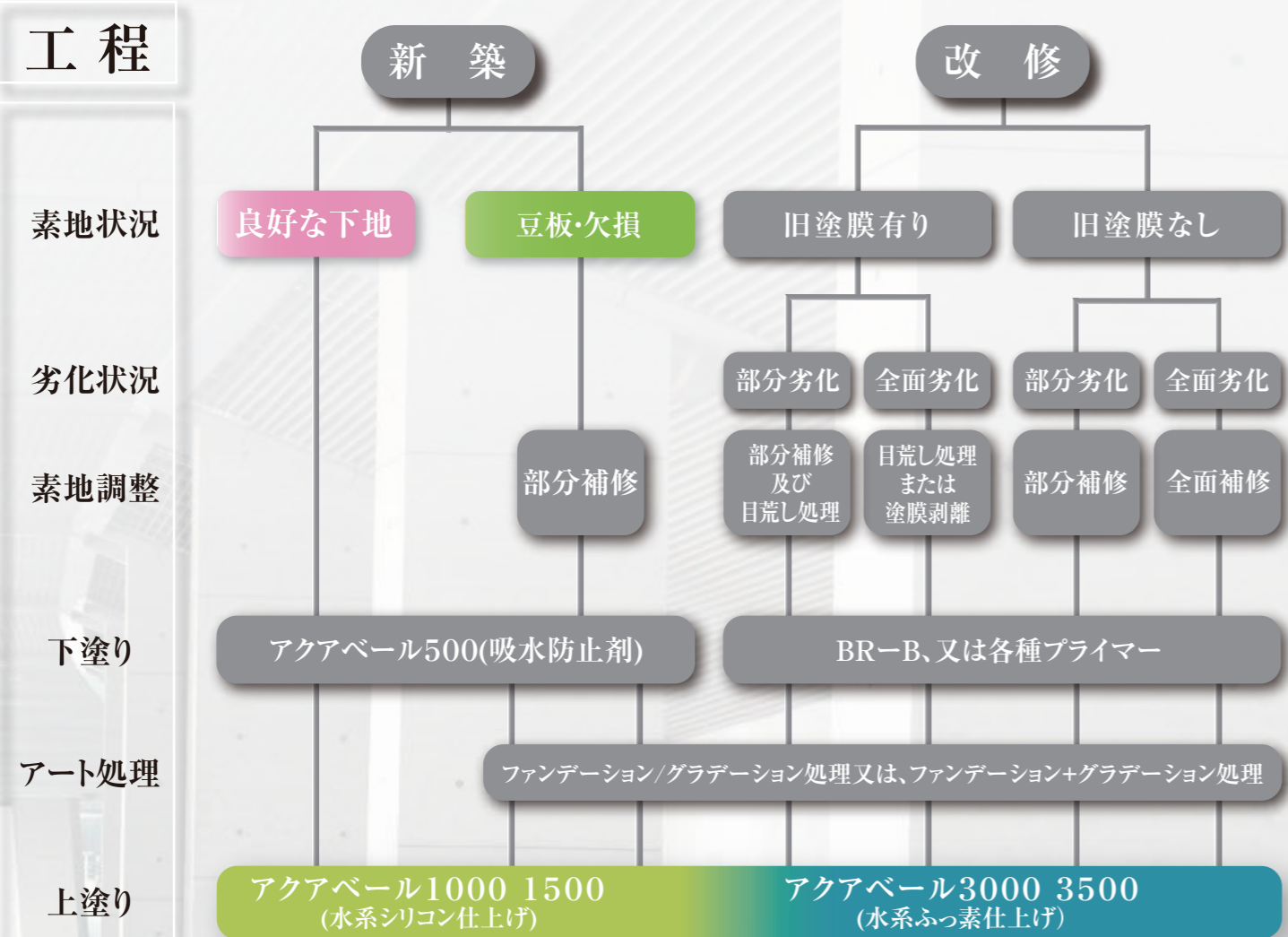
グラデーション工法

経年劣化などで全体的に痛んだコンクリートには…

劣化部の補修、不具合の調整と全体の色調の補整

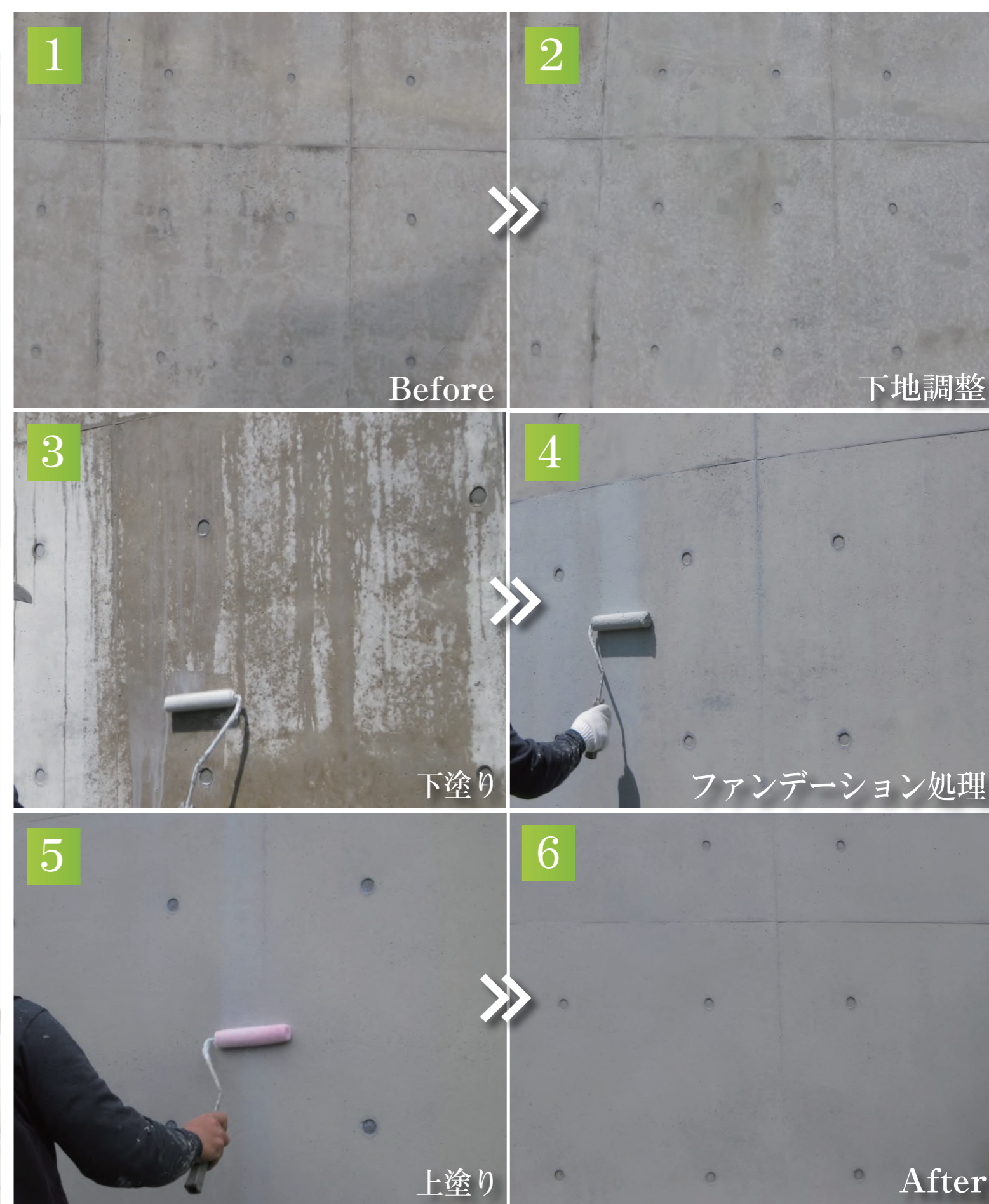
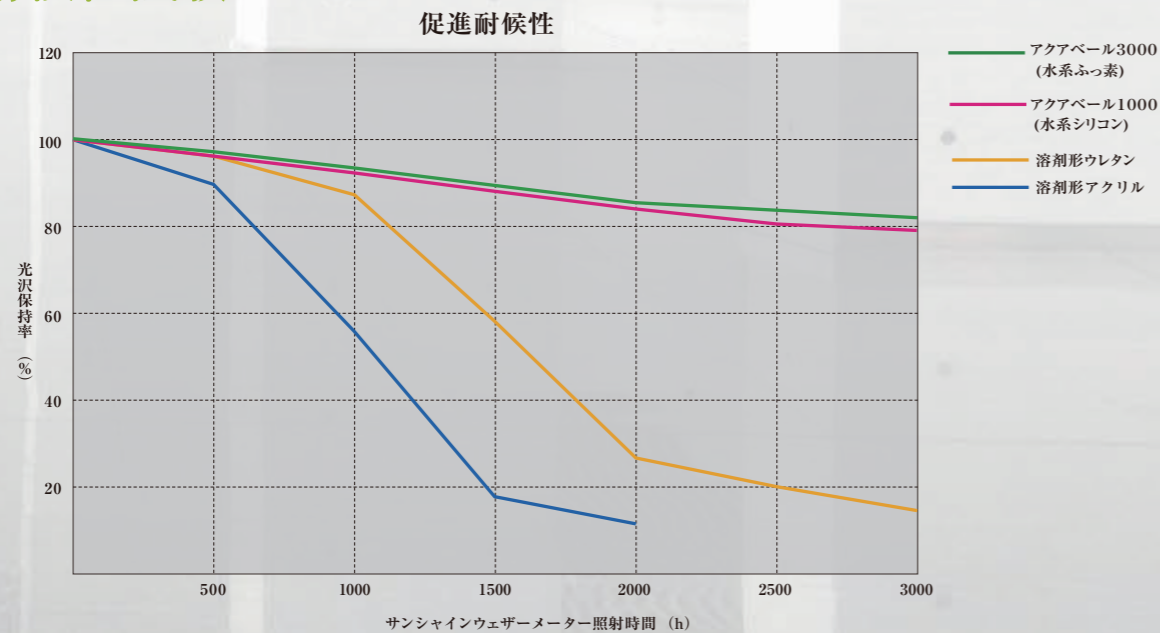
ファンデーション+グラデーション工法

状態別作業工程



(注) 1. 改修時、打ち放しコンクリートにクラックや中性化による爆裂現象、欠損、または表層の劣化による表面強度低下などが発生している場合があります。この下地補修に関しては、上記図に記載しておりませんので、最寄の弊社各支店、営業所までお問い合わせ下さい。
 躯体補修にはBR工法などのラインナップもございます。
 2. 下地の状況により工法・工程が変わる場合があります。

促進耐候性試験



※ 良好な打ち放しの場合、ファンデーション処理を除いてクリアーで仕上げることもできます。
 ※ 詳細につきましてはp4状態別作業工程をご参照下さい。

SA

施工の流れ
 (ファンデーション工法)